

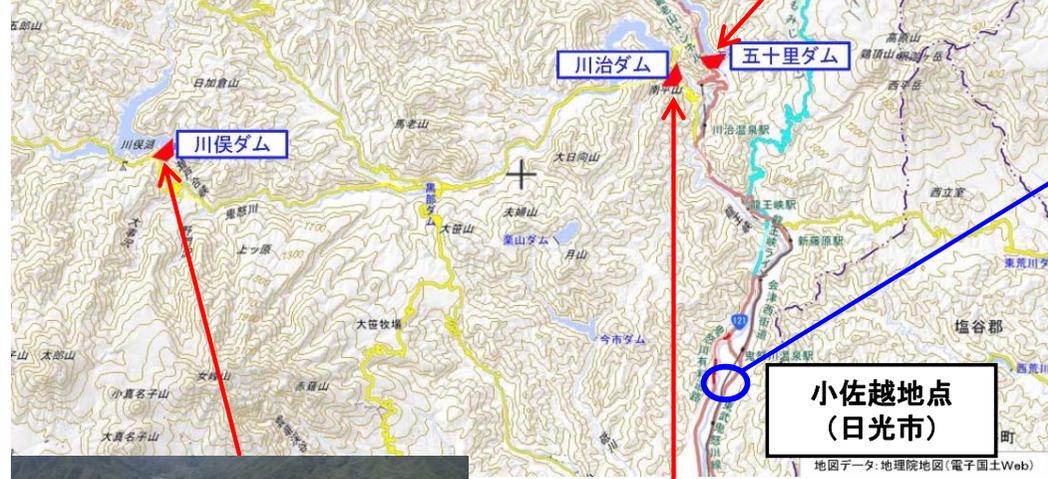
鬼怒川上流ダム群の台風21号(平成29年10月23日 5時時点)における稼働状況



湯西川ダム



五十里ダム



小佐越地点
(日光市)



川俣ダム



川治ダム

平成29年10月23日 5時現在 速報値

鬼怒川上流ダム群では、流入する洪水の一部をダムに貯留して、ダム下流の鬼怒川の水位を低下させています。

1. 各ダムの洪水操作状況

川俣ダム

①流入量	毎秒 427 立方メートル
②放流量	毎秒 223 立方メートル
③貯留量	毎秒 204 立方メートル

川治ダム

①流入量	毎秒 490 立方メートル
②放流量	毎秒 189 立方メートル
③貯留量	毎秒 300 立方メートル

湯西川ダム

①流入量	毎秒 233 立方メートル
②放流量	毎秒 1 立方メートル
③貯留量	毎秒 233 立方メートル

五十里ダム

①流入量	毎秒 201 立方メートル
②放流量	毎秒 191 立方メートル
③貯留量	毎秒 10 立方メートル



③ダムの貯留量=①ダムの流入量-②ダムからの放流量

図1 ダムの状況

2. ダム群の洪水調節により想定されるダム下流水位の低減

ダム群で貯留することにより、4ダム下流の小佐越地点の水位は、ダムが無いと仮定した場合の水位と比較して、**2.0m**水位が低下していると想定されます。

※「ダムが無いと仮定した場合の水位」は、当該時刻の各ダム地点の貯留量が鬼怒川小佐越地点に流下した場合の水位です。

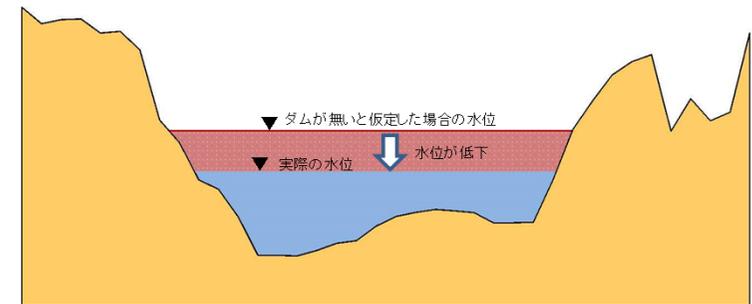


図2 ダム群により想定される水位の低減(小佐越地点)

※図1、図2はダム等の状況を説明するため模式的に表現したものであり、実際の状況とは異なります。